



630 奈良市高畑町 奈良教育大学自然教育演習室発行
TEL 0742-27-9207

シギ・チドリ、コミミズク (5) (続き)

アオサギ、コガモ、イカルチドリ(1)、ケリ、ハマシギ(12)、ツルシギ(3)、クサシギ(1)、タシギ、セイタカシギ(1)、ハクセキレイ、タヒバリ、アオジがいました。

この日は帰りにも結局コミミズクを見ませんでした。

(前田健)

水上池付近の鳥 (50)

3月11日 昼

ウワナベ池にはマガモ、カルガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、キジバト、アオバト(2)、ビンスイ、ヒヨドリ、ウグイスがいました。

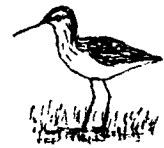
水上池にはミコアイサがいなくなっていました。もう北へ行ってしまったのかも知れません。カンムリカイツブリがまた1羽いました。まだ冬羽です。

カイツブリ、カンムリカイツブリ(1)、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、バン、オオバン、タシギ、キジバト、カワセミ、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ジョウビタキ、ツグミ、エナガ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス。

平城宮跡ではきれいな夏羽のカシラダカを見ました。近鉄ぞいの池ではタカブシギを4羽見ました。オオバンもいました。

カイツブリ、ダイサギ(3)、コサギ(2)、カルガモ、コガモ、ハシビロガモ、バン、オオバン、ケリ、タカブシギ(4)、キジバト、ヒバリ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ホオジロ、

カシラダカ、アオジ、オオジュリン、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラスがいました。

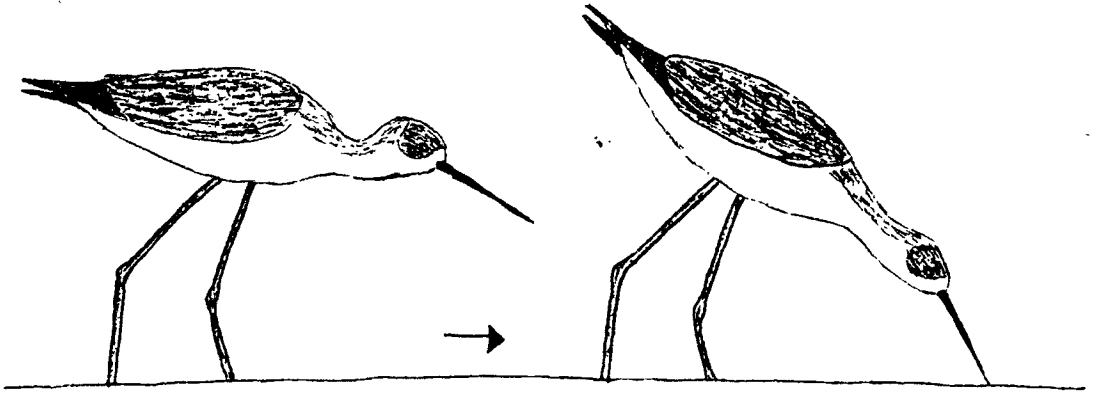


タカブシギ

(前田健)

シギ・チドリ、コミミズク (6) 3月11日 夕方

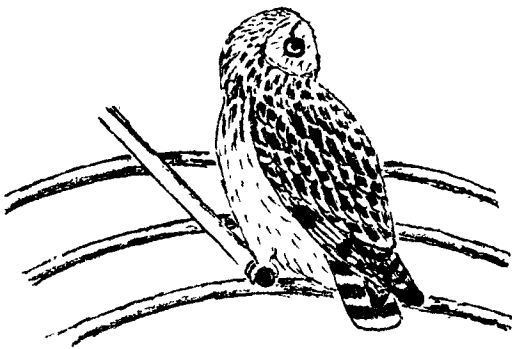
広大寺池にはコチドリが2羽いました。セイタカシギがここにいました。何回見てもきれいな鳥です。このセイタカシギは口ばしのつけねの赤が見えず、背中に白い羽があったので10日のとは違う個体かとも思いましたが、他の模様は全く同じだったので、やはり同じ個体が井戸野池から飛んで来たのでしょうか。カイツブリ(1)、アオサギ、ハシビロガモ(4)、コチドリ(2)、イカルチドリ(3)、ケリ、タゲリ、クサシギ(1)、タシギ、セイタカシギ(1)、キジバト、ツバメ、ハクセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、アオジ、スズメがいました。



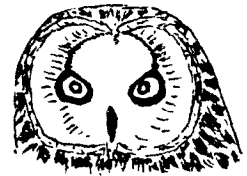
セイタカシギ 見えとる

井戸野池へ行くと、やはりセイタカシギはいませんでした。ツルシギはまた1羽になってしまいました。他の2羽は旅立ったようです。イカルチドリもこの時は見ませんでした。

コガモ、ケリ、ハマシギ(14)、ツルシギ(1)、タシギ、ハクセキレイ、タヒバリ、カシラダカを見ました。



小さなビニールハウスの骨組みにとまる
コミミズク



コミミズク
白っぽい

廣大寺池
でもう一度
セイタカシ
ギを見て帰
ろうと思い、
田んぼの中
を通過して広

大寺池へ向っている時、コミミズクが飛んでいるのを発見しました。もういなくなってしまうのかもしれないと思っていたのでうれしかったです。そのコミミズクは一度あぜに止まり、またすぐに飛び立って近く

の小さなビニールハウスの骨組みに止まりました。しばらくの間、そこに止まっていたのですが、ぶるぶるっとした後、飛び立ち、北の方へ飛んで行きました。田んぼには、他にアオサギ、ケリ、タシギ、ヒバリ、ツバメ、タヒバリ、ツグミ、ホオジロ、スズメ、ハシボソガラスがいました。

白黒の猫がねずみのようなものをくわえていました。2日前にはこの猫がスズメをとっているところも見ました。

廣大寺池へ行くと、まだ同じ所にセイタカシギがいました。そしてそれを見ている時に小学生とその父親らしい人の2人組みが池の中に入ってきて近づいたのでセイタカシギはいなくなりました。でもその時、その2人を見ていたのでかんじんのセイタカシギが飛んでいるところは見ることができず、いつのまにかいなくなりました。

(前田健)